

2024年(令和6年)度事業報告書

NPO法人環境情報ステーションpico

I 事業期間

2024年1月1日～2024年12月31日

II 事業の成果

当年度は、今後を見直す時期として捉え、最小限の事業を展開しました。

「ほぼエコCafé & Gallery NAZ（以下、NAZ）」で実施を続けていた、寄付品を販売する“チャリティーショップ”についても、6月実施の回をもって終了としました。前回からのお客様が来られるなど、好評を博しましたが、寄付点数の減少による規模の縮小傾向には歯止めがかからなかったものです。

代わって、チャリティーショップで協力を得ていた関西大学のボランティアサークル KUMC（以下、KUMC）とは、廃油キャンドル企画を始動しています。当年度中に試作まではこぎつけており、来年度に何回かを開催する見通しです。

複数年度にわたって、同じ学生団体とともにした実績も生かして、若者支援などの分野にも目を向ける時期が来ていると考えます。（近藤）

2024年度会員数 正会員15名(前年15名)／準会員5名(前年6名)／パートナー会員2社(前年2社)

III 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 環境保全に有益な情報を集約して提供するための書籍等出版事業

◇既発行書籍の販売

本年度の実績はありません。

(2) 環境保全最前線を学ぶセミナー等開催事業

◇環境セミナー等の開催

本年度は開催しませんでした。

◇NAZサロンの開催

本年度は開催しませんでした。

(3) 環境情報提供事業

◇ホームページ並びにSNS等による環境情報の提供

【内 容】二つのホームページ“法人HP（以下、環境pico）”<<https://pico-jp.net>>および、“NAZ”<<https://pico-naz.com>>、各種SNSにより、環境イベント情報等の提供を行った。

【実施日時】以下、定常作業としての情報更新に要した時間を挙げる

ホームページ 環境pico：月に0.5回程度、“NAZ”：月2～3回程度

SNS Instagram：月2～3回程度、LINE および facebook：半年に1回程度（Instagramの一部およびXはKUMCメンバーである学生が担当）

【従事者数】 2名（近藤、大林）

【従事のべ時間】 約5時間/月（定常作業のみの平均値）

【事業の対象者】 ホームページにアクセスした方々など

【収 入】 0円

【支 出】120,000円（近藤への作業費。一定時間の障害対応および臨時作業を含む）

◇ほぼエコCafé&Gallery NAZ（ナース）の運営

【内 容】“エコであること”が日常的になることを目指し、環境に関する情報を、様々な角度から発信し続けるための場として、環境の図書やチラシ/環境団体情報などを展示・配架、エコ商品の販売などCafé利用者を中心に行っている。当法人の従たる事務所でもある

なお、主たる従事者の病気入院に伴い11月10日以降は臨時に休業しており、従事者の回復を待つ、部分的にでも再開を目指している。

【事業の対象者】 環境などの社会的活動をしている方、学生、一般の方

【実施日時】 カフェとして：営業時間11：00～17：00 日曜日、水曜日、祝祭日を定休日とする
定休日および臨時休業日を差し引いた年間営業日数 163日

【従事者数】 4名（阪本、池田、山口、大林）

【来客者数】 493名

【収 入】 240,600円

【支 出】 441,343円（光熱費、材料仕入れ費、従業者交通費等）

【そ の 他】 10/29手話カフェの開催、リフィルおおさかの給水スポットに協力、関大前商店会に加盟

（4）エコ商品普及促進事業

◇チャリティーショップの開催

【内 容】昨年度に引き続き、循環型社会の実現を目的にチャリティーショップを開催した。特筆がない限り、いずれの段階においてもKUMC学生メンバーが関与し多くの場面で主体的に活動した。

【実施場所】 ほぼエコCafé & Gallery NAZ（ナース）

【実施日時】

チャリティーショップ（春夏）

準備 5月中～7月3日（寄付受付は6月27日～6月30日）※1

開催日 7月4日～6日、片付け7月9日

【主担当者】 近藤、西内※1、KUMCメンバーのうち2名

【従事者数】 27名のべ72名※2※3

【収 入】 8,000円（メルカリでの販売額1,100円を含む）

【支 出】 9,410円（チラシ等印刷費6,410円、交通費3,000円）

【ご 協 力】 関西大学ボランティアサークルKUMC（従事者の大多数、運営・企画にも参加）チャリティーショップKANAU（什器貸出、残余品のお引き取り＝再寄付の受け皿として）

※1 西内氏は前年度から引き続き当法人のスタッフとして参画。

※2 従事者数の対象には、当法人の役員およびNAZの従業者を含まない。

※3 のべ従事者数の計算には、会議時間を含まない。

◇太陽光発電システムによる電気エネルギーの販売

【内 容】設置した太陽光発電システム「てるてる発電所」（出力・約1kW）によって発電した電力をみんな電力に販売した。

発電量1183kWh 売電量639kWh（昨年：発電量1260kWh 売電量675kWh）

【実施場所】 本法人事務所

【実施日時】 随時

【従事者数】 1名（大林）

【従事のべ時間】 3時間

【収 入】 5272円

【支 出】 0円（補修等の必要は見られなかった）



◇ケナフ製品/書籍の販売

【内 容】NAZにて、環境の啓蒙・啓発の一環として、非木材紙/ケナフのレポート用紙・封筒・名刺用紙を展示・販売。また洗濯をテーマにした書籍の販売をした。

【実施場所】 NAZ（吹田市・当法人の従たる事務所）

【実施日時】 NAZ 営業日

【従事者数】 1名（山口）

【従事のべ時間】 随時
【対象者と人数】 約3名程度（興味のある来店者）
【収入】 0円
【支出】 0円

(5) 環境に関する活動及び広報支援

◇「アジェンダ 21 すいた」活動

【内容】 “アジェンダ 21 すいた” の「エネルギー部会」「資源部会」に NAZ として参加し、随時活動を行っている。各々の部会の会合は毎月1回程度
【実施場所】 吹田市役所、メイシアター、NAZ、オンライン 等
【実施日時】 2/3 吹田市環境教育フェスタ、3/5 吹田南下水処理場の見学会、11/23 神崎川ごみゼロウオーク)、12/7(関西大学経済学部良永ゼミ生の環境報告の聴講と交流会)
【従事者数】 1名（山口）
【従事のべ時間】 随時
【収入】 0円
【支出】 0円

2 その他の事業

本年度は特になし

3 特記事項

- ・引き続き、循環型社会の実現(きもののアップサイクル等)を目的とした「くるくる笑ミッション」＋「飾紐(りぼん)」(NPO 法人グリーンコンシューマー大阪ネットワークと共同)への協力。
- ・NAZ(貸しスペース)を活用した催し: 関大前マルシェ(引き続き、隔月定期開催)

IV 社員総会の開催状況

【第17回定例総会】

開催日時: 2024年3月10日(土) 11:02~12:14
開催場所: pico 吹田事務所(NAZ) & Zoom オンライン会議
社員総数: 19名(うち正会員14名)
出席者数: 正会員10名(うち委任状出席4名)
内容: 第1号議案 2023年度事業報告の件 可決
第2号議案 2023年度会計報告の件 可決
第3号議案 2024年度事業計画の件 可決
第4号議案 2024年度予算案の件 可決
第5号議案 役員選出の件

- ・全役員が来年度途中までの任期を有していることを確認し、全役員の継続について全員異議無く承認した。

V 定例理事会の開催状況

【第1回理事会】

日時: 2024年2月25日(日) 16:00~17:00

場所: pico 吹田事務所(NAZ) & Zoom

第1号議案 2024年度事業について

＜2023年度以来の事業の継続について＞

前年度以来の事業の継続は7月頃までとして、8月以降に見直す

・ほぼ Café & Gallery NAZ(ナーズ)

・関西大学ボランティアサークル KUMC を軸とするチャリティショップ等の運営

事務所は同じビルに設置の「てるてる発電所」の扱いなど、引き続き検討。

＜今後について＞

代表の交代だけでそのままの事業継続は難しい。一年の後、継承の形は、引き継ぐ当事者が最

終決定するのがよい。様々な形を検討するものとする。

第2号議案 岡本監査役のご継続について

大林代表から今年度はご継続いただくよう、お願いした。

第3号議案 2023年度の報告内容について（池田理事、近藤理事より）

書式は、前年度ベースのものを踏襲。各項目への事項記載の要否を審議。

詳細事項は、別途に草案を理事全員の確認を受ける。

第4号議案 総会の開催について

別途に理事全員で調整した結果、3月10日(土)11:00~12:00に開催と決定済み。NAZとzoomによるオンライン参加を併用予定。

総会の決議内容は、事業計画書を提示したうえで、以下のものとする

1. 今年度は、法人の存続と継承を検討する期間とする
2. 当年度の会費はいただく、同額の寄付を自由意思で受け付ける
3. 役員は、そのまま継続するものとする。
4. ご意見がある方は、ある一定期間までにご連絡いただく旨を発する
5. 次の総会（臨時・定期を問わず）で、正式な決定をめざす

【第2回理事会】

日時：2024年8月4日（日）13:05~14:54

場所：オンラインミーティング（Zoom）

第1号議案 東広島事務所の廃止について

第2号議案 現行事業の一時停止と今後について

第18回定例総会の第4号議案（法人の活動を最小限にし今後のあり方を見直す）への承認を受け、あらためて各理事の意見を集めた。

＜合意事項＞

事業の一時停止期間については保留とする。

大学教員や行政担当者への訪問など、直近でやる事の整理（WBS）は近藤理事で預かる。大林代表とも相談。

第3号議案 次回ミーティングの開催について

2024年9月3日（火）17時から40分程度。理事会としては開催せず、自由な意見交換・近況報告をめざす。

【第3回理事会】

日時：2024年12月26日（木）13:05~14:34

場所：オンラインミーティング（Zoom）

第1号議案 現状報告

大林理事からカフェとしてのNAZが臨時休業に至った経緯について、近藤理事からは関西大学のサークルKUMCとの活動（廃食油キャンドル企画）について説明があった。

カフェについては、リハビリ中の阪本氏の回復状況によっては営業再開も考えられるが、確かではない。場としては引き続き借り続ける。

第2号議案 今後の当法人について

大林理事が、代表を離任する旨を表明した。代表の後任として、近藤理事を指名した。

＜合意事項＞

近藤理事が定款の改案を作成し、各理事の意見を仰ぐ。

次回総会では、当法人の解散を含め、これまでとは違うあり方を問う。

第3号議案 次回理事会、および次回総会の開催について

次回理事会は、2025年2月12日（水）13時からとするが、岡本理事の予定次第では変更も考える。次回総会は、2025年3月9日（日）午前中の開催予定とする。